

「第11回スマートライフスタイル大賞」の受賞者が決定しました！

～川崎市内のエコな取組をCC川崎エコ会議シンポジウムの中で表彰します～

川崎市では、CC川崎エコ会議と連携して、市民や事業者等のCO₂削減、地球温暖化対策に貢献する優れた取組を「スマートライフスタイル大賞」として表彰しています。

今年度は11回目を迎え、次のとおり受賞者を決定しました！

10月26日(水)に開催するCC川崎エコ会議シンポジウムでは、表彰式と併せて受賞者による取組事例の発表やパネルディスカッションを行います。シンポジウムはどなたでも参加可能です。

1 第11回スマートライフスタイル大賞の受賞者（詳細は別紙参照）

【最優秀賞】(2団体)

団体名	取組名
特別養護老人ホーム潮見台みどりの丘	すべては小さな一歩から
川崎市立平間小学校	平間プライドでSDGsアクションとカーボンゼロチャレンジ

【優秀賞】(5団体)

団体名	取組名
横浜銀行	自然換気システムを活用した環境配慮型の店舗
株式会社 ten	地元生産者との共創による、廃棄予定の素材を利活用した「循環と持続性」をテーマとしたサステナブル商品の開発
富士通株式会社	厨房リニューアルによるCO ₂ 削減とフードロス削減
株式会社アルファシステムズ	きっかけ作りで環境問題を他人事から自分事へ ～楽しみながら取り組む環境活動～
川崎市立新城小学校	地元企業とオンライン交流で考えるCO ₂ 削減・スマートライフ

【奨励賞】(7団体)

2 CC川崎エコ会議シンポジウム(事前予約制)

- (1) 日時：令和4年10月26日(水) 15:00～17:00
- (2) 会場：川崎市役所第4庁舎2階ホール
- (3) 内容：①第11回スマートライフスタイル大賞表彰式
②受賞者による取組事例発表
③受賞者によるパネルディスカッション

※申込方法は、HP又は区役所等で配布しているチラシを御覧ください。

<https://www.city.kawasaki.jp/templates/press/300/0000110470.html>



【問合せ先】

川崎市環境局脱炭素戦略推進室 内田
電話 044-200-2865

第11回スマートライフスタイル大賞選考結果について

1 概要

令和4年9月5日に開催した「スマートライフスタイル大賞選考委員会」において、応募のありました14件の選考を行った結果、次のとおり最優秀賞2件、優秀賞5件、奨励賞7件を決定いたしました。

(1) 最優秀賞

特別養護老人ホーム潮見台みどりの丘	<p>「すべては小さな一歩から」</p> <p>おむつの交換時に必要となるビニール袋の代わりに新聞紙を使い、CO₂削減に貢献した。新聞を折り畳む作業は、入居者様の「お仕事」になっており、入居者様のやりがいとなっている。また、「SDGs新聞」を発行するなど、みどりの丘でのSDGsの取組や家庭でもできる取組を発信している。</p>
川崎市立平間小学校	<p>「平間プライドでSDGsアクションとカーボンゼロチャレンジ」</p> <p>SDGs理念で学校経営を行い平間プライド（自己受容・他者信頼・貢献感）を育て、子どもと学校・家庭・地域が共に2030年に向けて持続可能な未来を創って行くため、地域を巻き込むSDGsアクションとカーボンゼロチャレンジ脱炭素授業の構築に重点を置き、CO₂削減に貢献した。</p>

(2) 優秀賞

横浜銀行	<p>「自然換気システムを活用した環境配慮型の店舗」</p> <p>チムニーや水平庇の設置、LED照明の導入等環境に配慮した店舗づくりを行い、地域社会の持続的成長に貢献した。</p>
株式会社 ten	<p>「地元生産者との共創による、廃棄予定の素材を利活用した「循環と持続性」をテーマとしたサステナブル商品の開発」</p> <p>廃棄されてしまう「おから」を活用した商品開発を行った。また、地元の果樹生産者と連携し、「摘果果物による天然酵母づくり」を行った。</p>
富士通株式会社	<p>「厨房リニューアルによるCO₂削減とフードロス削減」</p> <p>厨房設備のリニューアルを機に、安全や省エネルギーを考慮した電気調理器具へと変更した。また、調理済み食品を熱い内に真空パックする装置を導入し、フードロスを削減した。</p>

株式会社アルファシステムズ	「きっかけ作りで環境問題を他人事から自分事へ～楽しみながら取り組む環境活動～」 エネルギー使用量や家庭でできる取組を社内 WEB で公開する等、様々なアプローチで「環境問題を考えるきっかけ」を作った。
新城小学校	「地元企業とオンライン交流で考える CO ₂ 削減・スマートライフ」 SDGs 学習の成果を地元企業と意見交換を行い、新たな気づきに繋げた。また、授業参観や学習発表会等を通して保護者や地域に学習成果を伝えた。

(3-1) 奨励賞 (3R 推進賞)

EM 普及活動研究会	「EM と密閉容器で有用発酵の輪を広げよう (簡単便利な百円タッパで生ごみリサイクルしてみませんか)」
和光産業株式会社	「床ワックスのリサイクルで CO ₂ を削減」
株式会社渡辺土木	「CO ₂ 排出ゼロの会社経営への挑戦 ACT V」

(3-2) 奨励賞 (省エネ貢献賞)

株式会社ランドサーベイ	「SDGs を通じて環境への取り組みを広げよう！」
-------------	---------------------------

(3-3) 奨励賞 (地域共生推進賞)

セカンドライフ支援研究会	「リボーンプロジェクト」
株式会社 SKLO	「Sports Upcycle からゴミ削減を目指そう！ 廃棄ボールからつくる Keyballder」

(3-4) 奨励賞 (環境教育貢献賞)

Ethical&SEA アトレ川崎店	「エシカルな生き方を広げ次の世代まで青い地球を残す」
--------------------	----------------------------